ヤーコン調査方法

1　試験区ならびに調査対象株数及び面積

項　　目		必要株数（最少株数）	必要面積（最小面積）＊
試験区（1区当り）		2畝×12株＝24株（2畝×6株＝12株）	8.7㎡（4.4㎡）
調査対象（1区当り）	生育調査等	20株（8株）	7.2㎡（2.8㎡）
	収量調査等	20株（8株）	7.2㎡（2.8㎡）

＊：栽植密度を畝幅75cm×48cm、a当り278株としたときの面積

2　生育調査

項　目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
定植時の 苗質	葉　数	葉長2cm以上の葉	A	測定	枚	1
	葉　長	最大葉長	C	測定	cm	0.1
	茎　長	地際から頂葉基部まで	C	測定	cm	0.1
定植後3月後の	茎　長	地際から頂葉基部まで	A		cm	0.1
	葉　長	最大葉	C		cm	0.1
	葉柄長	最大葉	C		cm	0.1
	茎　径	地際から20cm	B		cm	1
	茎　数		A		本	1
枯葉期	始　期	枯葉が始まった時期	C	観察	月日	1
	期	枯葉期	B	観察	月日	1
収穫期		収穫を行った日	A	観察	月日	1
障　害 の 発　生 程　度	病害虫　維管束褐変症など	障害の種類別で発生株率で ０：無　発生が認められない １：微　５%未満の株に発生 ２：少　５～15%未満の株に発生 ３：多　15～35%未満の株に発生 ４：甚　35%以上の株に発生	A	観察	指数	1

３ 収量調査（a当り）

項　目			調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
障害株数			収穫不能な病虫害株数	A	測定	株	1
収穫いも数	規格内	L	300g以上	B	測定	個	1
		M	200g～300g未満	B	測定	個	1
		S	100g～200g未満	B	測定	個	1
		計		B	測定	個	1
	規格外		100g未満のいも及び裂開の程度の多～甚	B	測定	個	1
	合　計			B	測定	個	1
規格別収量	規格内	L	300g以上	B	測定	Kg	10g
		M	200g～300g未満	B	測定	Kg	10g
		S	100g～200g未満	B	測定	Kg	10g
		計		A	測定	Kg	10g
	規格外		100g未満のいも及び裂開の程度の多～甚	B	測定	Kg	10g
	合　計			A	測定	Kg	10g
規格内平均いも重			規格内収量÷規格内いも数	A	算出	g	10g
欠株率			（栽植株数－欠株）×100／栽植株数	A	算出	%	1

４ 特性調査

項　目		調査基準	ランク	調査	単位	最小桁 調査
規格内平均いも重		規格内収量÷規格内いも数	A	算出	g	10g
いもの外観等	形　状	[球形]5～[短紡錘]4～[紡錘]3～[長紡錘]2～[極長紡錘]1	B	観察	指数	1
	裂開の程度	[無]5～[甚]1	B	観察	指数	1
	いもの肉色	[白]5 ～[黄白]4 ～[淡黄橙]3 ～[浅黄橙]2	B	観察	指数	1
	Brix		C	測定	%	0.1
	乾物率	乾物重÷生重×100	C	測定	%	0.1
	総合評価	[良]5～[不良]1	A	観察	指数	1

ヤーコン （調査用紙）

No. 区　別	定植時の苗質		定植後3ヶ月の			収穫期（月日）	障害の発生程度（指数）			
	葉数（枚）	茎長（cm）	茎長（cm）	茎径（cm）	茎数（本）		維管束褐変症			
1										
2										
3										
4										

No. 区 別	a当たり規格別いも数（個）					a当たり規格別いも重（Kg）				
	2L	L	M	規格外	合 計	2L	L	M	規格外	合 計
1										
2										
3										
4										

No. 区 別	欠株率（%）	平均いも重（g）	Brix（%）	乾物率（%）	いもの外観等総合					
1										
2										
3										
4										